

大阪大谷大学 教職教育センター紀要

第 12 号

《論文》

- 教職教育における教育方法の改善方策に関する考察
開沼 太郎… 1
中島 悠介
江上 直樹
- 紛争解決力を育むアクティブラーニングのあり方検討
久保山力也… 25

《特別寄稿》

- 野生のイノシシと闘って分かったこと
浦部 孝英… 42

《事業報告》

- 「未来をつくる人権教育」
中島 智子… 51
- 「判断推理、数的処理」に対する理解を深める取り組みについて
芝本 哲也… 56
——教職基礎演習 IA、IB、IC、ID、IC、ID の実践を通して——

《活動報告》

- 令和 2 年度「大阪大谷大学教職教育センター」活動報告
教職教育センター… 64
-

2021 年 3 月

大阪大谷大学教職教育センター

Osaka Ohtani University Teacher Training Support Center Bulletin

Volume 12

《Articles》

- Considerations on how to improve educational methods in the teacher training programs
KAINUMA Taro 1
NAKAJIMA Yusuke
EGAMI Naoki
- Exploring an Active Learning method that nurtures conflict resolution skills
KUBOYAMA Rikiya 25

《Special Note》

- What I learned through fighting with a wild boar
URABE Takahide 42

《Reports》

- Human rights education for the future of humanity
NAKAJIMA Tomoko 51
- Outcomes and lessons obtained from our practical lecture sessions that
deepen understanding on reasoning and mathematical processing
SHIBAMOTO Tetsuya 56
- Osaka Ohtani University Teacher Training Support Center Annual Report – 2020
Teaching Training Support Center 64
-

Teacher Training Support Center
Osaka Ohtani University

【特別寄稿】

野生のイノシシと闘って分かったこと

浦部 孝英*

「怪我はありませんか。」

「あ、はい、ありません。」

「出血していますよ。」

金属バットを握りしめたままの警察官に言われて足首を見ると、土で汚れてしまった白い靴下が赤く血に染まっていました。

「救急車を手配します。」



2020年は、10代20代の方々を中心に、NiziUの「Make you happy」が流行った年でした。この曲は、【歌手という職業】を一生の仕事にしたいという夢をもつガールズグループのプレデビュー曲でした。そのメンバーの一人が次のように言っています。

「歌手という職業のやりがいは、お客さんを幸せにすること。それが叶ったときの達成感を味わいたくて自分にむち打ち、努力を重ねています。」

面接練習のために教職支援センターを訪れる大阪大谷大学の学生たちの中にも、この曲に励まされた学生がいました。学生と同年代のメンバーたちが涙しながらも、努力し、成長する姿に自分の姿が重なったそうです。教師になるという夢を叶えようと努力すればするほど課題が見えてくる。悩み、心が折れる。自分は教師に向いていないのではないかと…。

そんな時、この学生はこの曲のタイトル通り、「子どもたちを幸せにすることが自分の喜びになる。」という教職のやりがいに立ち戻り、悩みのトンネルから抜け出し、笑顔になってきました。笑顔の戻った学生が私に教えてくれたのは、

*大阪大谷大学教職教育センター担当特任教授

野生のイノシシと闘って分かったこと

「人を幸せにしたいから自分が頑張る。そのために、人知れず流す涙が自分を幸せにする。上手くいかないのは前に進もうとしているから。悩んだら立ち止まってもいい。振り返ってもいい。一歩ずつ自分の歩幅で歩めばいいんだ。」ということでした。

はたらくとは、人を幸せにすること。はたをらくにすること。Make you happy ということ。世の中には多くの【職業】がありますが、本稿では、私がイノシシと格闘した時に、私のために一生懸命働いてくださった職業の方々の様子を、一部分だけですがお伝えしようと思います。



むかしむかし、夜の10時ごろ、拙宅に野生のイノシシが迷い込み、裏庭で飼っていた愛犬のラブちゃんと格闘になったことがありました。ラブちゃんのただならぬ吠え声に異常事態を感じた私は、丁度手に持っていた室内用ゴルフスイング練習棒を握りしめて、靴も履かずに窓から外へ飛び降りました。

「猪突猛進」とはよく言ったもので、その言葉通り、何かが（そのときは野良犬だと思っていました。）真っすぐに私めがけて突進してきました。私は構える間もなくあっという間に跳ね飛ばされ、もんどり打って転がされてしまいました。

実は、この突進の2時間ほど前、家族が外出先から帰ってきたときに、
「さっき、道でイノシシが歩いてたわ。」
「そんなはず無いやろ。こんな街中でイノシシなんかいるわけないやん。野良犬と見間違えたんやて。」
「いや、あれは間違いなくイノシシやった。」
「それなら警察に連絡して捕まえてもらわんと危ないんとちゃうか。」
「そやけど、写真撮ってないし、信用してもらわれへんし。」
「まあ、見間違えやて。」
という会話がされていたのでした…。

いきなりひっくり返された私は、外に飛び降りるときには予想もしなかった何倍もの恐怖心と緊張感に襲われていました。

「なんやこいつ？ 犬じゃないのか？」

その物体は、数メートル先まで引き返し、なんとまた私めがけて一気に突進してきたのです。

「うわああ…！」

恐怖に満ちた、言葉にならない絶叫をあげながら、私は手に持っていた練習棒を無我夢中で何度も何度も物体に振り下ろしました。頭か背中中の急所に当たったのか、物体は私の足元に崩れ落ちました。その物体がイノシシだと分かったのはその時でした。

家族に「110番して！」と叫び、興奮状態のラブちゃんを撫でると、鼻先を噛まれて出血していました。

その時でした。「グッ、グウィーン！」と聞いたことのないうなり声をあげてイノシシが蘇ってきたのです。そして、先ほどと同様、数メートル先まで行って振り返り、私に狙いを定め、3回目の猪突猛進をしてきたのです。

「う、うわああっー、なんやねんっ。」

「もう駄目だ、やめてくれっ」という絶望感から、「殺される」という思いがよぎりました。

しかし、イノシシの突進のスピードが落ちていました。私も、暗闇に目が慣れ始めていました。真っすぐに来るイノシシに対して、全力で振り下ろすことに少しためらいを感じました。逆に、「殺してしまうかも知れない。」という感覚が湧いていたのです。不思議な感覚でしたが、私は、少し手加減をしながら練習棒をその背中を狙って何度も振り下ろしていました。

【警察官】

家族の通報を受けて警察官がやってくるまで随分と長く感じました。そのあいだイノシシは倒されては起き上がり、私に突進を繰り返していました。駆けつけた4人の警察官の武器は細い警棒でした。現場を見て、それが役に立たない武器であることはすぐに分かりました。4人の警察官は立ちすくんでしまいました。私は、練習棒を振り下ろしながら、早く助けてほしい一心で、一番近くにいた警察官に、

「そこに金属バットがあるからそれでやっつけてください！」と叫びました。

警察官がためらうのが分かりました。しかし、「早くっ！」と絶叫する私の声に意を決し、

野生のイノシシと闘って分かったこと

裏庭に置いてあった金属バットを手取るや否や上段に構え、「うおっー」と気合いもろとも一撃を加えてくれました。イノシシは、やっとおとなしくなりました。

金属バットを握りしめたままの警察官から、「けがはないですか。」と聞かれ、「ありません。」と即答しましたが、室内灯からの光に当たった白の靴下は、赤く染まっていました。どうやら最初に突き飛ばされたときに足首を咬まれていたようです。警察官はすぐに救急車を手配してくれました。



【消防吏員】

ほどなく駆けつけてくれた消防士が
「どうされました。」
「いのししに咬まれました。」
「冗談はやめてください。」
「本当です。」
「そんなはずないでしょう。」
「いえ、本当なんです。イノシシに咬まれました。」
「こんな住宅街にイノシシなんて出るはずがないでしょ。」
「警察官がやっつけてくれました。」

半信半疑の消防士に、金属バットを持ったままの警察官が説明してくれて、ようやく異常事態が発生している現場を理解してくれました。

【看護師】

救急車で病院に搬送された私は、受付の看護師に、
「いのししに咬まれました。痛みだしているので早く治療してほしいのですが。」と出血している足を見せながらお願いしました。
「イノシシなんて。冗談はやめてください。犬じゃないのですか。」
「いえ、犬じゃなくてイノシシなんです。」
「暗いから見間違えたのでしょうか。」
「ちがいます。イノシシです！」

深夜にもかかわらず、待合室には急患らしい人たちが何人もおり、それぞれの不安な事情を看護師に訴えていました。看護師は忙しそうでしたが、おおらかな表情でテキパキと対応され

野生のイノシシと闘って分かったこと

ていました。私がむきになって大きな声で「イノシシです！」と言うので待合室の視線が集まりました。場の空気が白けたのが分かりました。

真実は伝わりにくいものなだと知りました。

その時、ストレッチャーを収納し終わった消防士が戻ってきて、「ウソみたいな話なんです、本当にイノシシなんです。警察官も確認しています。野生と思われるので感染症が心配です。」と看護師に伝えてくれました。待合室の空気が一変したのが分かりました。

看護師は無言で診察室に消えていきましたが、私の名前が呼ばれたのはそれから30分以上も経ってからでした。その間、待合室の人たちから興味本位の質問攻めにあうことになりました。一方で、私の頭の中では、消防士が指摘していた「野生の感染症」という言葉が気になってしまい、足の痛み以上の不安がどんどん膨らんでいきました。

【医師】

やっと名前が呼ばれました。ズキンズキンと痛む足を引きずって診察室に入る私を見て、医師は「どうされましたか。」

もう何度目やねん。さっきから、犬ではなくイノシシに咬まれたことを何回説明せんとあかんのや。肝心の情報はなかなか伝わらないことが分かりました。

気を取り直して、

- ①ラブちゃんが異常に鳴き叫んだので出てみると、黒い物体が突進してきたこと。
- ②跳ね飛ばされて、闘うことになったこと。
- ③何度か気絶させたが、何度も生き返ってきて怖かったこと。
- ④最後は、警察官が金属バットで仕留めてくれたこと。
- ⑤それが犬ではなく、野生のイノシシだったこと、を早口で言い終えました。

「間違いはないのですか」

「はい、警察官も消防士も見えています。間違いありません。」

「なんでこのような所にイノシシが出るのですか。」

「そんなこと知りませんよ、イノシシに聞いてください。」

「野生なら感染症に気をつけないといけないのでしばらく消毒のために通院してください。今

野生のイノシシと闘って分かったこと

日は縫わずに様子を見ましょう。』

「感染症ってどんなふうになるのですか。大丈夫なんですか。」

「わかりません。野生ならしっかり消毒する必要があるのです。」

「ところでそのイノシシはどうされましたか。」

「たぶん警察が持ち帰ったと思いますが・・・。」

「なんてもったいない！売れば数万円になることもあるのに。次は自分で売ったらいいですよ。」

「何の話をしてるんですか。感染症は大丈夫なんですか。」

「だから明日も消毒に来てください。」

その後、医師は丁寧に消毒をしてくれ、看護師も丁寧に包帯を巻いてくれました。

【マスコミ】

帰宅すると警察署から電話がありました。珍しい事件なのでマスコミに報道提供することでした。

翌早朝、電話が鳴り、テレビ局から取材の申し込みがありました。OKするとすぐに玄関のチャイムが鳴りました。マイクを持った人とTVカメラを担いだ人が立っていました。パジャマ姿のままいきなり取材が始まりました。TVカメラが回る中、言われるままにイノシシと闘った様子を再現しました。「大きな事件が何もなければ、夕方の情報番組で放映します。」とだけ言い残して二人のスタッフは足早に次の現場に立ち去って行きました。

【職場の同僚】

その後、勤務先に遅刻の電話連絡をしました。

「昨夜イノシシに咬まれたので病院で消毒してから出勤します。」

電話口の同僚は、「もおう、また下手なご冗談を。どうしたんですか。」

「いやほんまにイノシシに咬まれたんです。夕方のテレビに出るみたい。」

「あははは、ええ加減にしてください。」信じてもらえませんでした。

【医師】

その後、消毒のために病院に行くと、昨夜の医師とは別の医師が診てくれました。昨夜の医師が書いたカルテを見て表情が変わりました。

「ん、イノシシですか。」

「はい。」

「間違いないのですか。」

「はい。」

「なんでイノシシが出たんですか。」

「こちらが聞きたいですわ。」

「そのイノシシはどうされました。」

まさかの同じ質問でした。

「たぶん警察のほうで保護していると思います。」

「イノシシは高く売れるんですよ。」と自分のことのように残念がりましたが、その後、丁寧に傷口を診て「大丈夫そうですね。」とニコリしながらしっかり消毒をしてくれました。

【マスコミ】

夕方の情報番組の時間になり、勤務先で上司や同僚たちとテレビを見ました。パジャマ姿の私がしっかり映しだされていました。「わあー、ほんまや！」と歓声が沸きました。しかし、その内容は、イノシシに襲われて鳴き叫ぶ「愛犬」を「ご主人様」である私が助け出すという学芸会的な軽いノリの編集となっていました。映像の最後には、警察署内のオりに保護されたイノシシがアップで映し出されました。オリの床はイノシシの出血で赤く染まっていました。それでもイノシシは、オリの奥からカメラに向かって激しく頭突きをくらわし、その衝撃でオリが激しく揺れるという場面で終わりました。

その映像を見た番組キャスターは、

「いやはや、何ともイノシシが可哀そうでしたね。」とコメントをしたのです。

「えっ、なんでそんなこと言うねん。」

死ぬ思いでイノシシと対峙して、咬まれて出血までしているのに、まるで私がイノシシに何か悪いことをしたみたいなコメントに聞こえました。私の絶望的な恐怖心や、咬まれた場合の狂犬病とは異なる医学的な雑菌対処法などには一切触れていませんでした。「珍しいから」という興味本位の報道になっていると感じました。

一方、新聞の朝刊には、私を主語として事実だけが簡潔な文章で伝えられていました。少し

ホッとしました。でもその時、ふと思いました。イノシシの立場で考えればどうなるのだろうか…。

- ①イノシシは、なぜか住宅街に迷い込んでしまいました。
- ②イノシシは、困っていました。
- ③見慣れない場所に不安を感じ興奮していました。
- ④行くべき自分の道が見えていませんでした。
- ⑤犬のにおいに本能的に反応して、自分を守るために犬を襲いました。
- ⑥突然、人が加勢してきたので、本能的に咬みついて頭突きを繰り返したら、棒や金属バットで叩かれました。なんでこんなことになるねん。わけわからんわ…。

番組キャスターの「いやはや何ともイノシシが可哀そうでしたね。」というコメントは、そんなイノシシの側に立った気持ちの代弁だったのでしょか。

その人の置かれている立場になって考え、話をするのはとても難しいことです。私から見て記しているこの話も、警察官や消防吏員などの職業から見れば、また別の意味合いの別の話になるのかも知れません。

冒頭に記したように、働くとは人を幸せにすることにつながるのですが、その職業に憧れた初心を忘れずに、その職業の持つ使命を果たし、人の役に立ちつづけることはなかなか難しいことなんだなあ、と改めて感じました。



10年ほど前の1月3日、朝刊の全面広告に、あるビール会社の広告が掲載されていました。

ビールがしてくれるよろこびを、いま、あらためて感じています。仙台のビール工場は、皆様のあたたかいご支援のおかげで震災を乗り越え、昨年11月にふたたび出荷を開始しました。今年は、なるべく早い「完全復旧」を目指してさらに稼働を進めていきます。いま、私たちが感じていること。それは、何に縛られることなく、思う存分「おいしいビールをつくれる」という環境が、どれだけ貴重だったかということです。そうしてつくられたビールで、たくさんの人々が日々の疲れをいやし、明日の活力につなげてくれる。そういう、どれだけ有難い仕事を、私たちは授かっているかということです。ビールは、つくるよろこびをもって、はじめてつくれるもの。その心意気が、そのまま飲む人にとってのよろこびとなって伝わっていくもの。私たちがつくるおいしさは、誰かを笑顔にするためにある。そのことを使命とする企業と

して、いま、あらためて誇りと責任を実感しています。(下線部筆者)

【ビール会社】としての使命感がよく伝わってくる広告でした。当時、この広告を見て、教師として子どもの将来に関わる仕事に携わっていることがどれだけ有り難いことなのか、改めて【教師という職業】を誇りに思い、その使命と責任の重さを再認識させられたものでした。

教職支援センターもある意味、このビール工場と同じような使命を帯びている場所なのかもしれません。教職支援センターは、「子どもたちの幸せを願う学生たちが集う場所」です。「教師になろう!」と、心ときめいた時の初心を忘れずに、Step and a step の努力を重ねて、教職のやりがいを噛みしめてほしいと思います。

そんな学生さんたちの夢を応援する大阪大谷大学の教職支援センターが、今後も「Make you happy の諸事業」を益々推進されていかれることをお祈り申し上げます。

8年間ありがとうございました。

【事業報告】

「未来をつくる人権教育」

中島 智子*

今年度、「大谷学園人権教育研修会・大学教職員対象人権教育研修会」の機会をいただいた。研修はオンデマンドでの実施となり、40分という時間制限のもとでうまくまとめられたかどうか心許ないが、概要は以下の通りである。

はじめに

私は、松原市立布忍小学校で初任者となり、子どもたちや先輩、同僚の教職員、保護者や地域から、実践的に同和教育について学んだ。その後、大阪府の教育委員会で14年間に5つの課を経験したが、人権教育に関係する仕事¹⁾をとおして、行政の視点から多くを学んだ。

それを踏まえて、研修で伝えたいことは5点である。

1. 人権教育は、すべての子どもの未来のため、私たち一人ひとりがよりよく生きるために必要である。
2. 人権教育の目的は、人権の意義・内容、重要性を理解し、それが態度や行動に現れ、人権が尊重される社会づくりに向けた行動につながるようにすることである。
3. 人権教育には、4つの側面がある。
4. 私たちが関わる子ども、保護者、職場の同僚、さらに自分自身も個別の人権課題の当事者、あるいは当事者になる可能性があることを認識して人権教育を進めなければならない。
5. 誤った言動を正そうとして、人権を否定する形で行き過ぎた行動が現れることがある。そのような場合、特に意識して、人権感覚に基づいた行動をとることが必要である。

1 「人権課題」の捉え方

「人権」はヨーロッパで生まれた考え方で、人間はかけがえのない尊いものであり、いかなる場合にも踏みにじってはならないものを人権と考えたが、はじめは、植民地の人びとや人種

*大阪大谷大学教職教育センター担当特任教授

の異なる人びとなどは、対象ではなかった。第二次世界大戦後、1948年の世界人権宣言においてはじめて、世界の「共通の基準として」すべての人が同じように人権を持っているとされた。

「人権課題」は、人権侵害を通じて認識されることが多い。2020年度の法務省のホームページには主な人権課題が記載されており²⁾、トップに「女性」その次に「子ども」があげられている。「子ども」については、いくつか事例があげられており、その筆頭には「いじめ」が記載されている。「いじめ」の場合、どの子どもも、いじめの被害者にも加害者にもなる可能性がある、そのことだけを取り上げても、すべての子どもは人権課題の当事者である。

あらゆる「人権課題」には、すべて当事者がいる。自分の周囲に、様々な人権課題の当事者がいるかもしれないことに思いをはせられる人権感覚が必要であり、そのような人権感覚を育成することが人権教育として必要である。

2016年、人権に関係する3つの法律、即ち「本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律」（以下「ヘイトスピーチ解消推進法」）、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」（以下「障害者差別解消推進法」）、「部落差別の解消の推進に関する法律」（以下「部落差別解消推進法」）が制定された。これらは、正しく理解すべき重要な課題である。

「ヘイトスピーチ解消推進法」では、第1条³⁾に「不当な差別的言動の解消が喫緊の課題である」と記載されており、ヘイトスピーチの実態の深刻さが制定の背景にある。

「障害者差別解消推進法」では、「障害者」が日常生活、社会生活を営む上で「障壁」になっている社会的な事物、制度、慣行、観念その他一切のものについて除去するための、合理的な配慮、環境整備の必要性が法律に明記された。「障害者の権利に関する条約」⁴⁾批准に向けて、国内の法整備が必要とされたことが背景にあるが、「合理的な配慮」⁵⁾という考え方は、他の人権課題においても重要な概念である。「合理的な配慮」に対して「特別な扱い」という捉えが人権侵害を助長する場合があるからである。

「部落差別解消推進法」において、第1条の冒頭に「現在もなお部落差別が存在する」と明記された⁶⁾。結婚差別や土地差別の実態に加え、「情報化の進展に伴い」とあるとおり、インターネット等を介しての部落差別の広がりが深刻である実態が背景にある。

2 「人権教育」の4つの側面と「第三次取りまとめ」

世界人権宣言以後も国際社会において人権侵害が後を絶たない現状を踏まえ、平成7（1995）年から平成16（2004）年まで「人権教育のための国連10年」と位置付けられた。平成8年には、日本でも、国内行動計画を定めている。さらに、平成12（2000）年「人権教育

及び人権啓発の推進に関する法律」が制定された。

通常、人権教育というと、「人権についての教育」だけを捉えがちだが、人権教育の国連10年の折に、人権教育には以下の4つの側面があると整理された。

1. 「人権のための教育」(education for human rights)

世の中に、豊かな人権文化を築くことのできる人間を育てるということである。

2. 「人権を通じての教育」(education in or through human rights)

一人ひとりが「安全・安心な居場所」がある、人権尊重が徹底した教育環境にする。

3. 「人権についての教育」(education on or about human rights)

人権に関する基本的な知識をもとに、人権について理解して行動できることをめざす教育。人権教育というと、これを指すことが多い。

4. 「人権としての教育」(education as a human right)

教育機会の保障をするということ。

4つの側面を踏まえて「人権教育の指導方法等の在り方について～第三次とりまとめ～」(平成20(2008)年、以下「第三次とりまとめ」)では、「人権教育が効果を上げるためには、まず、その教育・学習の場自体において、人権尊重が徹底し、人権尊重の精神がみなぎっている環境であることが求められる。」とされた。

また、人権教育を通じて育てたい資質・能力を、知識的側面－人権を守り、人権侵害をなくすために必要な実践的知識などを学ぶということ、価値的・態度的側面－すべての人の人権は大切なものという価値観のもと行動できる力を育成する、技能的側面－行動の仕方、スキルを身に着けるといふこと、以上3つに整理した。

また、価値的・態度的側面と技能的側面は、人権感覚に深く関わっているとし、人権感覚については、『人権の価値やその重要性にかんがみ、人権が擁護され、実現されている状態を感知して、これを望ましいものと感じ、反対に、これが侵害されている状態を感知して、それを許せないとするような、価値志向的な感覚』と説明している⁷⁾。

人権教育の目標については、『人権の意義・内容等について理解する』とともに、『自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができるようになり、それが、様々な場面等で具体的な態度や行動に現れるようにすること』としている。

3 未来をつくる人権教育

ここで、「いじめ」について考えてみたい。2020年、10月22日に、文部科学省が公表した「2019年度問題行動・不登校調査」によると、いじめの件数が前年度より約6万件増加して

612,496 件になったという。

「大阪府いじめ対応プログラム」⁸⁾に掲載された「いじめの四層構造」(図1)によると、いじめは、被害者、加害者だけで成り立つものではなく、見て見ぬふりをする「傍観者」、面白がってはやし立てる「観衆」が、いじめという関係性を促進する。このプログラムの巻頭論文によると、抑止する立場の「仲裁者」について、海外では中学校になると減少が止まりイギリスなどではむしろ増える。だが、日本では年齢が上になるにつれて「仲裁者」が減少し「傍観者」が増えている。



図1 いじめ集団の四層構造モデル

「いじめ」を「差別」や「人権侵害」に置き換えたとき、自分が傍観者や観衆になってしまっていないか、私たちは省みる必要がある。

時代は変化し、新たな人権課題も生じている。「世界人権宣言」に立ち返り、すべての子どもたちが幸せに生きる社会を目指し、教育に携わる者すべてが、時代に応じた人権教育の必要性を再認識して実践することが必要である。それはまた、子どもたちとそしてまた私たち教育を実践する者の未来をつくり、未来への力を産み出す力となる。

注

- 1) 1998年より、人権教育企画課、学事課、高等学校課、小中学校課、支援教育課に勤務。「人権研修ハンドブック」作成、拡大教科書採択、中学校夜間学級、支援学級設置その他、人権に係る業務につく。
- 2) 法務省の2020年度のホームページに記載されている「主な人権課題」は17あり、項目及び表示順序は次のとおりである。「女性、子ども(いじめ、体罰、児童虐待、児童買春、児童ポルノ)、高齢者、障がいのある人、同和問題、アイヌの人々、外国人、HIV感染者・ハンセン病感染者等、刑を終えて出所した人、犯罪被害者等、インターネットによる人権侵害、北朝鮮当局によって拉致された被害者等、ホームレス、性的指向、性自認、人身取引(トラフィッキング)、東日本大震災に起因する人権問題」
- 3) 第1条 この法律は、本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消が喫緊の課題であることに鑑み、その解消に向けた取組について、基本理念を定め、及び国等の責務を明らかにするとともに、基本的施策を定め、これを推進することを目的とする。
- 4) 国連の人権に関する条約のうち、7番目に当たる条約で、日本は2013年に批准した。障害者の人権及び基本的自由の享有を確保し、障害者の固有の尊厳の尊重を促進することを目的として、障害者の権利の実現のための措置等について定める条約。2006年12月13日に国連総会において採択、2008年5月3日に発効。
- 5) 第5条 行政機関等及び事業者は、社会的障壁の除去の実施についての必要かつ合理的な配慮を的確に行うため、自ら設置する施設の構造の改善及び設備の整備、関係職員に対する研修その他の必

「未来をつくる人権教育」

要な環境の整備に努めなければならない。

第2条の2 社会的障壁 障害がある者にとって日常生活又は社会生活を営む上で障壁となるような社会における事物、制度、慣行、観念その他一切のものをいう。

- 6) 第1条 この法律は、現在もなお部落差別が存在するとともに、情報化の進展に伴って部落差別に関する状況の変化が生じていることを踏まえ、全ての国民に基本的人権の享有を保障する日本国憲法の理念にのっとり、部落差別は許されないものであるとの認識の下にこれを解消することが重要な課題であることに鑑み、部落差別の解消に関し、基本理念を定め、並びに国及び地方公共団体の責務を明らかにするとともに、相談体制の充実等について定めることにより、部落差別の解消を推進し、もって部落差別のない社会を実現することを目的とする。
- 7) 『人権感覚が健全に働くとき、自他の人権が尊重されていることの「妥当性」を肯定し、逆にそれが侵害されることの「問題性」を認識して、人権侵害を解決せずにはいられないとする、いわゆる人権意識が芽生える。つまり、価値志向的な人権感覚が知的認識とも結びついて、問題状況を変えようとする人権意識又は意欲や態度になり、自分の人権とともに他者の人権を守るような実践行動に連なると考えられる。』（第三次取りまとめ）
- 8) 「いじめ対応プログラム1 いじめ SOS チームワークによる速やかな対応をめざして」（平成19年6月）巻頭論文「いじめに学校はどう取り組むかーいじめ対応プログラムの発刊にあたってー」大阪樟蔭女子大学学長・大阪市立大学名誉教授 森田洋司

【事業報告】

「判断推理、数的処理」に対する 理解を深める取り組みについて

——教職基礎演習ⅠA、ⅠB、ⅠC、ⅠD、ⅡC、ⅡDの実践を通して——

芝本 哲也*

1. はじめに

2020年4月から、小学校では新学習指導要領が完全実施され、以降、中学校、高等学校にと順次実施されていく。

2030年の社会を見据えて創られたこの学習指導要領は、高度情報化社会の到来、急速に進むグローバル化、AIとロボティクス技術の急進展の中、「予測不可能と言われる社会変化の中で生き、世の中を拓く子どもたちのために」考えられたものである。

その内容には、さまざまな改正と、新たに取り組むべき内容が盛り込まれている。

一例として、急速なAI技術の進展によりデータの収集力や処理速度が急速にすすみ、今まで扱う事ができなかった「ビッグデータ」の活用が可能となってきた。この技術革新の中で、これから人間に求められるものは、どのようなデータに着目し、データ結果をどう判断し、いかに活用するかという能力である。

この事を受け、算数・数学科の学習内容において、新たに「データ活用」の領域が加えられた。具体的に学習指導要領の学年目標（小学校高学年）を挙げると、『目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力などを養う。』と示されている。

今回事業報告を行うⅠA～ⅡDの講義目的は、それら「データ活用やその基礎となる判断推理、数的処理に関する演習問題¹⁾」を中心に、その考え方や解法について学修し、また、これからの社会を創る子どもたちを健全に育む教員として求められる基礎・基本の力を高めるために学修することである。

以下に、それらの取り組みの一端を報告するものである。

*大阪大谷大学教職教育センター担当特任教授

2. 2020年度の実施状況について

2.1 目的

「思考力・判断力を問う問題」の内、判断推理、数的処理に関するものを中心に、教員になるために必要な知識及び教養の向上を図ること、併せて、教員採用試験の解法理解に向けて学修すること。

2.2 対象

①前期：I B、I D、II D について3回生以上が申し込み可。

履修登録は、I B が3・4回生、I D、II D は4回生のみ。

I B と I D はセットで申し込むこと。

②後期：I A、I C、II C について2回生以上が申し込み可。

I A と I C はセットで申し込むこと。

2.3 実施内容（シラバスや実施内容より抜粋）

①オリエンテーションで、演習内容（資料解釈、数的処理、判断推理、図形・空間処理）の紹介と学習方法について理解する。

②資料解釈、数的処理、判断推理、図形・空間処理、それぞれの内容について、演習とその解説を行う。自習課題として実際に教員採用試験に出題された問題に取り組み、その次の講義で回答と解説を受け、自分の解法を見直すなどして理解を深めながら学修する。

③講義の中間（第9講）と最終（第16講）に、アチーブメントテストを実施し、評価を行う。学生は、テスト結果から自己の理解力の高まりと、弱点を再度認識して、その後の取り組みに活かす。

2.4 本年度の取り組みで工夫した点

①講義方式の検討

コロナウイルスの感染拡大という事態の中、共に担当する竹歳准教授と協議し、本講義にあっては、本学 tani-WA システムを用いて、担当教員からの動画配信と、受講生からの課題提出や質問・感想の提出によるオンデマンド方式で行う事とした。後期講義についても協議の結果、同様の方法とした。

②オンデマンド方式で講義を行う上で留意した点

(ア) 学生が講義を受け取る際の環境を確認すること

講義を見る機器（パソコン、パッド、スマートフォン等）、WiFi 環境の有無、印字装置の有無などを確認し、送付する動画や資料などについて、見易さや受取り易さを配慮すること。

(イ) 見易い画面構成を配慮すること

画面のレイアウトを、全講義を通して同一にし、受け取り側の混乱を避けるようにした。使用文字のフォントを UD 文字として見易さに配慮した。併せて、使用する文字色も 1 画面三色以内として見易さに配慮した。

(ウ) 解説には動画を用い、受講者の理解度向上を図ること

(エ) 講義の基本的な流れ（下記資料 1～4 参照）

下記のように、オンデマンド方式ではあるが、担当者からの一方向の教え込みを避けるよう配慮した。

「90 分講義を考慮し、演習課題を 5 題程度提示」→「ヒントや解法の糸口を提示」→「受講生が取り組む」→「解説と解答を提示し、受講生が各自取り組み結果を検討」→「各講義のまとめに実際の教員採用試験に出題された問題を 5 題程度提示」→「受講生が問題に取り組む」→「提出期日までに問題の解答、質問や感想を提出」→「質問に対して回答する」→「質問内容について受講生全員に返した方が良いと担当が考えた際は、全員に質問内容と回答を知らせる。」

(オ) 補助資料なども用いて理解度向上を図ること。（下記資料 5 参照）

(カ) 紙媒体の提供（後期実施）

前期実施状況の中で、学生から画面だけでは読み取りにくいという声があり、竹歳准教授と協議し、後期にあっては紙媒体も用意して必要な学生に渡すよう tani-WA でのアナウンスを行い、配慮を行った。利用状況として 2～3 名が活用していた。

(キ) 質問会の実施

更には、学生の理解度を高めるために、後期にあっては、コロナウイルス対策を施す中で、tani-WA のコメント欄の学生からの質問内容を受けて、随時「質問会」を実施した。案内は、質問を受けた学生だけでなく、広く全受講生に案内した。

質問会に参加した学生からは、理解がすすみ良かったという声を聞くことができた。

(資料 1) 演習提示

講義のまとめとして受講生が取り組む教員採用試験に出題された問題をもとに、演習として学生がその解法を考えるものを提示する。

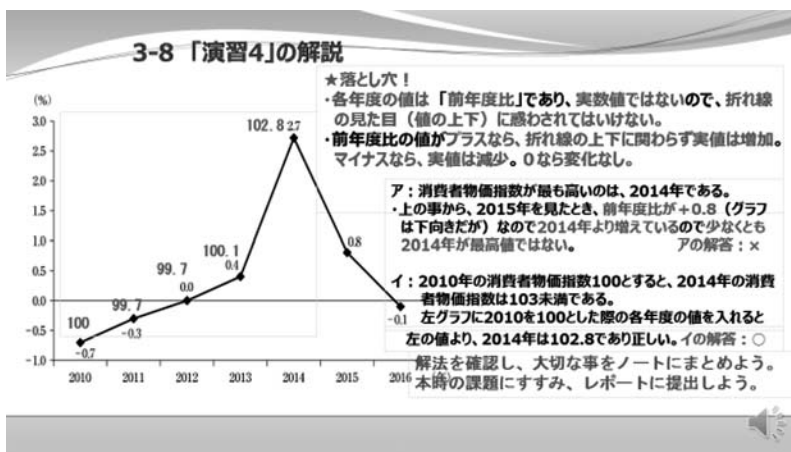
適宜、コメントやヒントを提示し、考え方の支援を行った。



(資料2) 演習解説動画

受講生が演習に取り組んだ後に動画解説を見聞きし、解法のポイントや、解く際に特に陥り易い点などを音声入り動画で説明した。

学生は自分の解答や解法について確認し、必要な事項を記録する事で学修を深める。



(資料3) 講義のまとめ課題提示

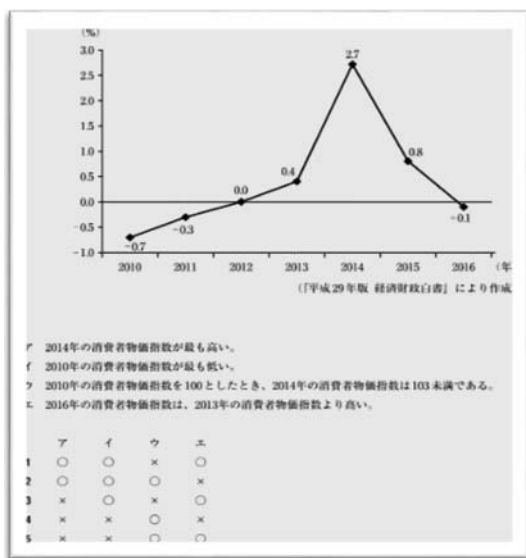
各講義のまとめとして、講義内で取り扱われた各演習で理解した事が、実際の問題で活かす事ができるかを受講者、講義担当者が確認するために既出問題を課題として提示する。

受講生は提出期日までに課題に取り組み、質問や感想も添えて担当者に提出する。

担当者は、解答や質問、感想を受けて評価し、必要に応じて質問への回答を行う。

更に、後期にあっては、学生からの質疑について、適宜、対面による質問会を設け、対応し

た。



(資料4) 課題の解説

次の講義の初めに、前時の課題解説を音声入り動画で行う。

その際には、受講者の質問への回答や、受講者のつまづき内容等に応じて解説内容を工夫し、受講者の理解度を高めるよう努めた。

課題4の解説

(「平成29年版 経済財政白書」により作成)

ア 2014年の消費者物価指数が最も高い。
 イ 2010年の消費者物価指数が最も低い。
 ウ 2010年の消費者物価指数を100としたとき、2014年の消費者物価指数は103未満である。
 エ 2016年の消費者物価指数は、2013年の消費者物価指数より高い。

★重要事項の復習
 ・「前年度比の値を表した折れ線グラフ」では、見た目の折れ線の上
 下に感わされないように！
 ・値が正(プラス)の場合は、折れ線の上下に関わらず実値は増加している
 ・値が0の場合は、折れ線の上下に関わらず実値は変化なし
 ・値が負(マイナス)の場合は、折れ線の上下に関わらず実値は減少している

★グラフ上に2010年度を100として年度別実値を入れてみよう
 ・アを検討：指数が最も高いのは2015年度だから×
 →選択肢は[3][4][5]に絞られる
 ・イを検討：2011の方が低いので×
 →選択肢は[4][5]いずれか
 ・エを検討：2016「103.5」> 2013「100.1」なので○
 →選択肢は[5]のみ 解答：5
 ★ウの計算はしなくても良かったので時間短縮！

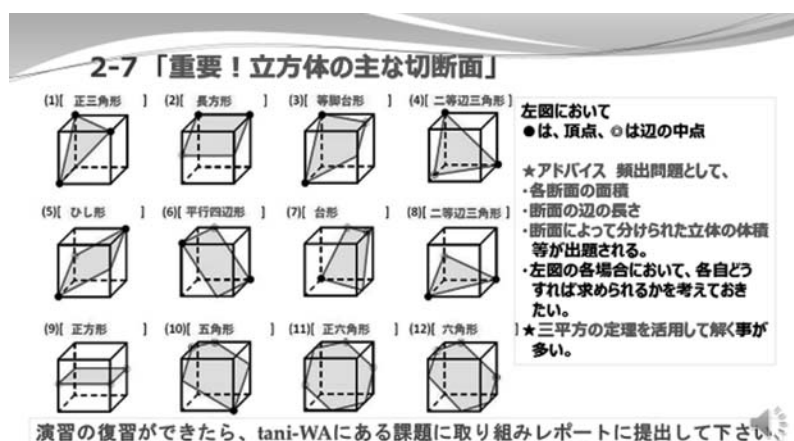
★解法を確認し、必要な事をノートにまとめたら、今日の演習にすずもう

	ア	イ	ウ	エ
1	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
3	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
5	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

(資料5) 補助資料の配信例

例えば、受講生の多くから、「『立体図形の展開や切断』が理解しにくい」という声が出た際

には、次のような補助教材を追加して動画配信し、理解度向上を図った。



2.5 学生の感想と評価結果

①学生の感想から

課題提出時に出された感想で多かったものは下記のとおりで、本講義の内容について大学入学後、早期に取り組んでおけば良かったという事を述べたものが多かった。

「解説を聞いて解けるようになった演習の中には、高校入試対策で取り組んだ内容のものがあり、全く忘れていた事に気づいた。」「算数・数学の基礎・基本をまだ覚えている大学入学後、すぐに取り組んでおけばより理解も進んだと思う。」「解法の方針は正しかったが、計算段階で間違っしまい、計算力の低下を感じた。」「計算の中でも、特に概算について有用である事が判り、復習をし、練習しておこうと思っている」などであった。

実際のところ、学生が取り組む演習や採用試験に出題された問題は、中学数学や高校数学 I で学んだ事項を基に考え、解を求める事ができるものであるが、高校数学 I 以降、約 5 年の間、数学を学ぶ機会から離れた学生にあつては、計算力のもとより、算数・数学の基礎事項もあやふやとなっており、演習解法の解説のために基礎事項を解説する必要があるという事が生じていた。

特に、資料解釈の問題は、問題文を読み取る力と、概算の考えを用いて判断する事が求められ、読解力や計算力が衰えている状況では、解く道筋を見つけても正解に至らない状況が見られた。

②学生による評価（2020 年度前期評価：資料 6 参照）

本年度前期は、オンデマンド方式であり、学生授業評価方法も Web アンケートの形となっ

「判断推理、数的処理」に対する理解を深める取り組みについて

たため提出者が少なく、回答者数は受講者 30 名中 10 名（約 30%）であった。

回答割合が低い状態であるが、本講義の評価結果について主に以下の点があげられる。

- ・各項目の評価は 4 か 5 であり、全体的に「妥当」なものである。
- ・「授業の進め方」、「分かりやすかった」、「オンライン教材が理解に役立った」、という項目が大学全体評価平均からやや低い事からオンデマンド方式について、改善が求められた。これを受けて、後期では、教材の紙媒体化や説明方法の改善を図った。
- ・「テストに関する解答提示やフィードバックがあり、質問への回答などがあった」についての評価は大学平均より高く、対面ではないが、tani-WA を通して学生からの質問等に回答を加える事の大切さが確認できた。
- ・総合評価項目の「この授業を受けて満足だった」、「これまでの知識・教養が深まった、或いは、新しい考え方・発想を持てた」の項目が両方とも大学平均より高いか同等となっており、本講義が学生にとって有用であったと考えている。

(資料 6) 学生授業評価・2020 年度前期

		5	4	3	2	1	教科	大学	評価
I	授業への取り組み方						3.61	3.65	
1	授業全体を通じての受講率(欠席数) 5:0、4:1回、3:~3回、2:~50% 1:50%以上	7	3				4.70	4.71	4
2	自学自習した時間平均/週 5:1.5~2、4:1~1.5、3:0.5~1 2:~0.5、1:0	2	6			2	3.60	2.58	5
3	1回の講義で動画を見た時間(分) 5:~15、4:~30、3:~45、2:~60 1:~60以上		2	3	4		—	—	4
II	授業の進め方						3.84	4.00	
1	シラバスに沿った内容だった	2	6	2			4.00	4.15	4
2	授業内容は分かりやすかった	1	6	2	1		3.70	3.97	4
3	教科書や参考文献が役に立った (★本授業では使用せず)								
4	オンライン教材が理解に役立った	2	6	1	1		3.90	3.99	4
5	テストに関する解答提示やフィードバックがあり、 質問への回答などがあった	4	3	3			4.10	3.89	5
III	総合評価						4.10	4.05	
1	この授業を受けて満足だった	4	5	1			4.10	4.00	4
2	これまでの知識・教養が深まった 或いは、新しい考え方・発想を持てた	4	4	1	1		4.10	4.10	4

3. 今後について

先にも述べたが、教員をめざす学生にとって本講義は、単なる採用試験対策だけでなく、将来教壇に立ち、児童・生徒に指導していく者としての基礎・基本にもなる内容である。

「大学入学後、早期に（算数・数学の基礎・基本項目を忘れていない間に）取り組んでおけば、もっと理解が進んだ」という学生の感想にあるように、本講義は教員をめざす学生にとっては、1回生から取り組むことの必要性を感じる。本学における教職課程のカリキュラムを考える上で要検討事項として提案していきたい。

注

- 1) 因みに、大阪府・市等教員採用試験の1次筆記試験において「判断・推理、数的処理の問題」は、近年約50%を占める出題数となっている。

【活動報告】

令和2年度

「大阪大谷大学教職教育センター」活動報告

教職教育センター

I. 令和2年度

1. 組織および配置

令和2年度の教員、職員の配置は次のとおり。

教員：センター長（兼務） 1名

センター教員（兼務） 2名

教職教育担当特任教授 3名

職員：教職支援課 課長1名、係長1名、課員2名

派遣職員2名（合計：専任4名、派遣2名）

センター長および、教職教育担当特任教授の業務内容も変更なく、センター運営に携わった。

教職教育センター室の開室時間

平成21年度 平日 9:00～17:30

土曜 9:00～12:30

平成22～令和元年度 平日 9:00～11:20、12:20～17:30

土曜 9:00～12:30

II. 業務内容

1. 教職支援課の役割

教員免許状を取得するには、教職課程をはじめ、免許状取得に必要な科目の履修が必要である。履修登録時の履修相談に始まり、前年度の内諾から始まる教育実習の事務的な手続きや、教職実践演習や履修カルテに関する業務、教員免許状の申請に関する業務等に携わっている。

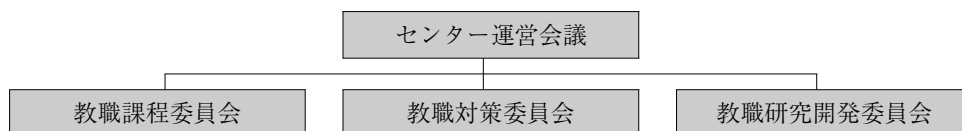
教職に就くためには、学力だけでなく学校現場で必要な実践力が不可欠である。教職支援課

では、教職を目指す学生に対して、入学後の早い段階に学校現場を訪問する行事として「教師のお仕事入門」を実施している。さらに、「学校支援学生ボランティア」や正課である「教育インターンシップ」等への参加を推奨し、大学の授業や自学自習だけでは補えない実践力を養うためのサポート体制を整えている。現場を数多く体験することで、教師として必要な資質能力を深め、教師になる夢を達成するまで継続した支援を行っている。

その他、年間を通して各種行事を計画し、タイムリーな情報提供や各種対策講座を行い学生の知識と実践力の向上及びモチベーション維持を図っている。

2. 委員会

教職教育センター運営会議をはじめ教職課程委員会、教職対策委員会、教職研究開発委員会を3本柱にしてセンターを運営している。



教職課程委員会

第1回

日時：令和2年4月7日（火）13時から（教職対策委員会との合同会議）

場所：本館第1会議室

議題：教職課程委員長選出について

新型コロナウイルスに関する教育実習について

留学取りやめ者の教育実習について

配慮学生の情報共有

教員免許状更新講習の中止について

第2回

日時：令和2年6月22日（月）

場所：メール会議

議題：令和2年度における教育実習の実施期間の弾力化への対応について

第3回

日時：令和2年8月27日（水）

場所：メール会議

議題：令和2年度における介護等の体験実習代替措置について

第4回

日時：令和2年11月25日（水）13時から

場所：教職教育センター2階 グループ学習室

議題：教育実習の評価と対応について（1）

第5回

日時：令和2年12月16日（水）13時から

場所：カトリアホール

議題：教育実習の評価と対応について（2）

教職対策委員会

第1回

日時：令和2年4月7日（火）13時から（教職課程委員会との合同会議）

場所：本館第1会議室

議題：教職対策委員長選出について

教員採用試験「大学推薦」について

各自治体教採説明会の中止について

第2回

日時：令和2年5月20日（火）メール会議

場所：メール会議

議題：面接対策指導に関する要望書の提出について

第3回

日時：令和2年12月21日（月）メール会議

場所：メール会議

議題：令和3年度以降教職対策科目（キャリア教育科目）について

第4回

日時：令和3年1月7日（木）メール会議

場所：メール会議

議題：令和3年度以降教職対策科目（キャリア教育科目）講師選定について

以降随時、案件の必要に応じて、委員長や関わる委員とで確認や打ち合わせを行った。

教職研究開発委員会

第1回

日時：令和2年5月7日（木）メール会議

場所：メール会議

議題：委員長・副委員長の選出

以降随時、案件の必要に応じて、委員長や関わる委員とで確認や打ち合わせを行った。

3. 教職課程・教育実習・介護等の体験

《教職課程》

令和2年度入学生

文学部日本語日本文学科、歴史文化学科、教育学部教育学科、人間社会学部人間社会学科、スポーツ健康学科の3学部5学科および教育専攻科、大学院文学研究科国語学国文学専攻、歴史文化学専攻の2専攻に教職課程が設けられている。

本学で取得できる免許状

学部…幼稚園教諭一種免許状、小学校教諭一種免許状、中学校教諭一種免許状（国語・外国語（英語）・社会・保健体育）、高等学校教諭一種免許状（国語・外国語（英語）・地理歴史・公民・保健体育・福祉）、特別支援学校教諭一種免許状（領域：知的障害者・肢体不自由者・病弱者）

専攻科…幼稚園教諭専修免許状、小学校教諭専修免許状、中学校教諭専修免許状（国語・外国語（英語））

大学院…中学校教諭専修免許状（国語・社会）、高等学校教諭専修免許状（国語・地理歴史）

《教育実習》

教育実習に行く前年度に、教育実習内諾オリエンテーションを実施し出席する人数等で教育実習を希望する学生数を把握している。平成25年度から令和2年度の人気数は表1のとおりである。（「教育実習生数」には、科目等履修生を含む。）

表1 内諾オリエンテーション及び教育実習生一覧表

年度	校種	内諾オリエンテーション出席者数※	教育実習生数
25年度 実習	幼稚園	103	96
	小学校	102	128
	中・高等学校	162	130
	特別支援学校	110	104
	計	477	458
26年度 実習	幼稚園	119	111
	小学校	104	94
	中・高等学校	172	149
	特別支援学校	97	94
	計	492	448

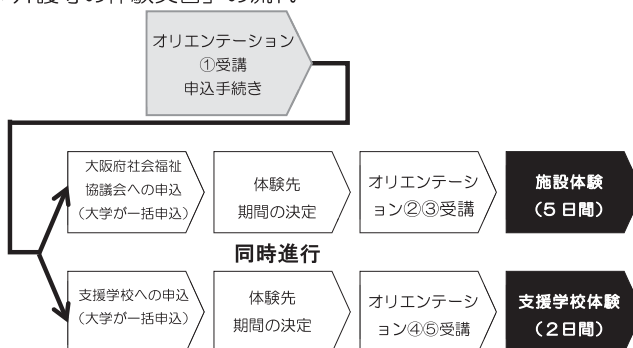
令和2年度「大阪大谷大学教職教育センター」活動報告

27年度 実習	幼稚園	115	107
	小学校	118	114
	中・高等学校	165	126
	特別支援学校	58	54
	計	456	398
28年度 実習	幼稚園	113	106
	小学校	108	106
	中・高等学校	165	123
	特別支援学校	50	45
	計	456	380
29年度 実習	幼稚園	116	102
	小学校	118	111
	中・高等学校	171	127
	特別支援学校	46	46
	計	451	386
30年度 実習	幼稚園	118	113
	小学校	110	105
	中・高等学校	158	122
	特別支援学校	62	61
	計	448	401
令和元年度 実習	幼稚園	120	116
	小学校	100	94
	中・高等学校	157	124
	特別支援学校	55	55
	計	432	389
令和2年度 実習	幼稚園	125	118
	小学校	89	85
	中・高等学校	144	124
	特別支援学校	53	50
	計	411	377

《介護等の体験》

例年、支援学校及び施設での介護等の体験実習実施のために毎年改善を重ね各施設での体験1か月前「直前オリエンテーション」に加え、支援学校の「直前オリエンテーション」を実施していたが、今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大の為、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所が開設する免許法認定通信教育の科目教材を用いて代替措置を講じ、令和3年2月上旬に完了した。

例年の「介護等の体験実習」の流れ



2020 年度の流れ

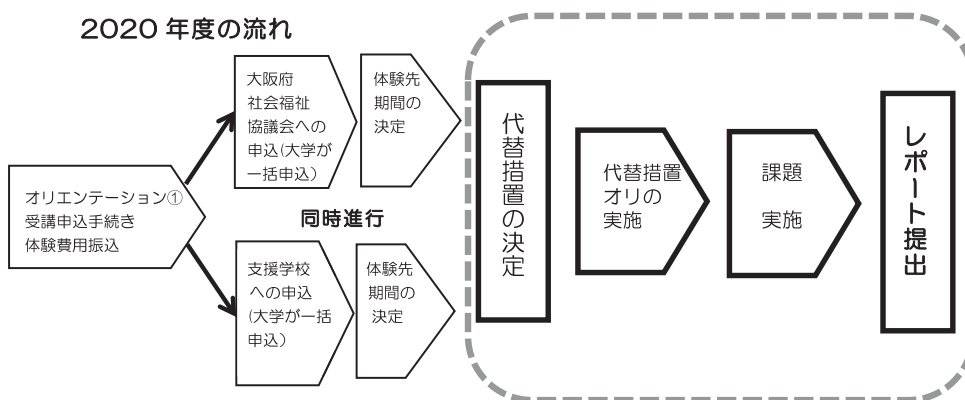


表2 介護等の体験者数

	学科	申込者数		終了者数※	
		前期	後期	前期	後期
平成 25 年度	日本語日本文学科	4	9	4	9
	英米語学科	5	11	5	10
	文化財学科	9	7	7	7
	教育福祉・教育学科	26	116	23	113
	人間社会学科	11	60	8	58
	科目等履修生	0	2	0	2
	計	55	205	47	199

令和2年度「大阪大谷大学教職教育センター」活動報告

平成26年度	日本語日本文学科	10	11	10	10
	英米語学科	1	0	1	0
	文化財学科	1	2	1	2
	教育福祉・教育学科	3	96	3	94
	人間社会学科	2	2	1	2
	スポーツ健康学科	0	64	0	57
	科目等履修生	0	2	0	2
	計	17	177	16	167
平成27年度	日本語日本文学科	3	13	2	7
	文化財学科	1	5	1	4
	教育福祉・教育学科	8	73	8	65
	人間社会学科	14	2	9	1
	スポーツ健康学科	14	50	7	44
	科目等履修生	0	0	0	2
	計	40	143	27	123
平成28年度	日本語日本文学科	2	19	2	16
	文化財・歴史文化学科	3	15	3	14
	教育学科	5	105	4	100
	人間社会学科	0	10	0	6
	スポーツ健康学科	2	49	2	45
	科目等履修生	0	1	0	1
	計	12	199	11	182
平成29年度	日本語日本文学科	1	10	1	10
	文化財・歴史文化学科	12	6	10	4
	教育学科	13	103	13	102
	人間社会学科	0	6	0	6
	スポーツ健康学科	12	29	12	27
	科目等履修生	1	0	1	0
	計	39	154	37	149
平成30年度	日本語日本文学科	11	6	11	4
	文化財・歴史文化学科	7	15	6	14
	教育学科	5	129	5	124
	人間社会学科	0	7	0	7
	スポーツ健康学科	4	50	4	49
	科目等履修生	0	2	0	2
	計	27	209	26	200

令和2年度「大阪大谷大学教職教育センター」活動報告

令和元年度	日本語日本文学科	17	1	16	0
	歴史文化学科	13	4	12	4
	教育学科	5	119	5	113
	人間社会学科	7	7	5	7
	スポーツ健康学科	61	2	55	0
	科目等履修生	0	1	0	1
	計	103	134	93	125
令和2年度	日本語日本文学科	6	6	6	5
	歴史文化学科	3	10	3	10
	教育学科	2	44	2	43
	人間社会学科	6	1	6	1
	スポーツ健康学科	0	33	0	32
	科目等履修生	0	0	0	0
	計	17	94	17	91

※…施設5日間、支援学校2日間両方の体験終了者数（予定を含む）
令和2年度終了者は代替措置完了者

4. 免許状更新講習

令和2年度4講習の開設を予定していたがコロナ禍の為中止となった。

表3 免許状更新講習参加者数

年度	講座名	領域	実施日	時間	定員	受講者数
平成24年度	特別支援教育講座	選択	8月3日(金)～7日(火)	18	50	57
	幼児教育講習	選択	8月6日(月)	6	60	17
	学校教育講習	選択	8月7日(火)	6	60	21
		選択	8月8日(水)	6	60	8
	計					103
平成25年度	特別支援教育講	選択	8月2日(金)～6日(火)	18	50	44
	幼児教育講習	選択	8月5日(月)	6	60	13
	学校教育講習	選択	8月6日(火)	6	60	4
	中学・高等学校教育講習	選択	8月7日(水)	6	60	4
	計					65
平成26年度	特別支援教育講座	選択	8月1日(金)～5日(火)	18	50	50
	幼児教育講習	選択	8月4日(月)	6	60	33
	学校教育講習	選択	8月5日(火)	6	60	12
	中学・高等学校教育講習	選択	8月6日(水)	6	60	7
	計					102

令和2年度「大阪大谷大学教職教育センター」活動報告

平成 27年度	特別支援教育講座	選択	7月31日(金)	18	50	53
			8月1日(土)8月3日(月)			
	幼児教育講習	選択	8月4日(火)	6	60	20
	学校教育講習	選択	8月5日(水)	6	60	7
	中学・高等学校教育講習	選択	8月6日(木)	6	60	10
	計					90
平成 28年度	特別支援教育講座	選択	7月30日(土)	18	50	52
			8月1日(月)8月2日(火)			
	幼児教育講習	選択	8月3日(水)	6	60	25
	学校教育講習	選択	8月4日(木)	6	60	6
	中学・高等学校教育講習	選択	8月5日(金)	6	60	10
	計					93
平成 29年度	特別支援教育講座	選択	7月31日(月)	6	50	37
	幼児教育講習	選択	8月2日(水)	6	60	37
	学校教育講習	選択	8月3日(木)	6	60	14
	中学・高等学校教育講習	選択	8月4日(金)	6	60	7
		計				
平成 30年度	特別支援教育講座	選択	7月31日(火)	6	50	49
	幼児教育講習	選択	8月2日(木)	6	60	48
	学校教育講習	選択	8月3日(金)	6	60	35
	中学・高等学校教育講習	選択	8月1日(水)	6	60	16
		計				
令和 元年度	中学・高等学校教育講習	選択	7月30日(火)	6	60	14
	特別支援教育講座	選択	7月31日(水)	6	50	36
	学校教育講習	選択	8月1日(木)	6	60	24
	幼児教育講習	選択	8月2日(金)	6	60	27
		計				
令和 2年度 中止	中学・高等学校教育講習	選択		6	60	
	特別支援教育講座	選択		6	50	
	学校教育講習	選択		6	60	
	幼児教育講習	選択		6	60	
		計				

5. 大阪大谷大学教職教育センター紀要

「大阪大谷大学教職教育センター紀要」第12号を発行する。

Ⅲ. センター独自のプログラム

センターでは、教員免許を取得するだけにとどまらず、教員に求められる資質を身につけ、学校現場へ送り出すために一貫した学生就職支援を実施している。

具体的には、「実践力向上プログラム」として、1. 教師のお仕事入門 2. 学校支援学生ボランティア 3. 教育インターンシップ 4. 現場実践経験基礎講座があり、人間力を磨く機会となっている。また、「筆答対策プログラム」として、5. キャリア教育科目 6. 基礎学力向上講座（通称：タニ☆スタ 6） 7. 教員採用試験対策講座（長期休業期間中実施） 8. タニスパ・タニスポ 9. DVD 講座があり、教員に必要な知識と専門性を高めるための支援を行っている。

その他、各種行事や実技対策講座等を通じ、最新の教育情報を提供している。

1. 教師のお仕事入門

「教師のお仕事入門」は、主に1回生を対象としたプログラムである。

学校現場を訪問し、教員の仕事内容や児童・生徒の様子を知るとともに交流を深めることを目的とし、近隣の小学校、中学校、高等学校のご協力を得て、年に複数回実施している。

今年度はコロナ禍の為中止となった。

2. 学校支援学生ボランティア

学校現場で先生の補助や児童・生徒の授業支援を行うもので、1回生から参加することが可能である。ボランティア活動に際しては、事前・事後の研修を課し、学生たちへ先生としての心構えを指導するとともにモチベーションの維持を図っている。

コロナ禍の中でも令和2年度も28名程度の学生がボランティア登録を行い、活動している。

3. 教育インターンシップ

教育実習に行く前に学校現場を体感することで、スムーズに教育実習へと臨むことが出来るように設定された正科目で、2回生以上の学生が履修できる。教育現場を知ることで、自分の課題を見つけ、課題を克服し、実践力向上へとつなげている。

令和2年度はコロナ禍の影響で教育インターンシップは休講となった。

4. 現場実践経験基礎講座（公開講座）

この講座では、現職教員、指導主事等の講師をお招きし、学校現場の現状を講義していただいている。授業は公開とし、現場経験の少ない学生にとって、実践的指導力を身につける貴重な

な機会となっている。コロナ禍の影響で令和2年度の「現場実践経験基礎講座」は、中止。

5. キャリア教育科目

教員として必要とされる教養や実践力を身につけるための正課授業として、令和2年度は表4の科目が設置された。

学習習慣の定着を図る目的で、毎週授業をおこなえるようなクラスも設置した。

表4 教職基礎演習開講科目

【実践力を向上させるための科目】

科目名称	期	対象学年	内容
教育 インターンシップⅠ	通	2回生 以上	学校現場の教育活動に接し、実際の課題をより理解することを通じて、教職への意欲を高めます。夏期・春期のいずれかの休業期間を利用し、3～5日間の活動を行います。 ※ただし、教育学部は専門教育科目に含まれます。
教育 インターンシップⅡ	通	3回生 以上	学校現場の教育活動に接し、実際の課題をより理解することを通じて、教職への意欲を高めます。年間32時間以上の活動が必要です。 ※ただし、教育学部は専門教育科目に含まれます。
学校教育 演習Ⅰ	後	3回生 以上	教員採用試験の面接で何が問われるのか、自分のどこが教員に向いているのか、自己分析を基に教員としての適性を見極め、面接官に分かりやすく自分を表現する力を身に付けます。
学校教育 演習Ⅱ	前	4回生	合言葉は、「敵を知り、己を知れば、百戦殆うからず。」教員採用選考テストの面接の実態を学び、様々な面接練習を通して、学校現場で必要とされる教師としての対応力を身に付けます。

【教職基礎演習：1限目実施】「IA+IC・IB+ID」のセットの授業です。(毎週実施)

科目名称	詳細名	期	回	履修登録 可能学年	内容	
教職基礎演習	IB 一般教養基礎 (文系科目)	前	奇	3回生以上	教員採用試験で出題される「社会」「英語」を中心とした文系科目において教員に求められる知識・教養の向上をはかります。小学校専門教養の対策を兼ねます。	
	IA 小学校全科含む	後	偶	2回生以上		
	ID 一般教養基礎 (理系科目)	前	偶	4回生	教員採用試験で出題される「理科」「数学」を中心とした理系科目において教員に求められる知識・教養の向上をはかります。小学校専門教養の対策を兼ねます。	
	IC 小学校全科含む	後	奇	3回生以上		
	一般教養		前	奇	3回生以上	教員になるために必要な一般教養領域に関する資質・能力の向上をはかります。問題の解説解答をグループワークやプレゼンテーションを通じて行います。
			後	偶	2回生以上	
			前	偶	4回生	
			後	奇	3回生以上	
	判断推理・数的 処理		前	奇	3回生以上	大阪府下の教員採用第一次試験で出題される「思考力・判断力を問う問題」のうち、判断推理・数的処理等に関する学力を中心に育成します。
			後	偶	2回生以上	
			前	偶	4回生	
			後	奇	3回生以上	

【教職基礎演習：2限目実施】「ⅡA・ⅡB・ⅡC・ⅡD」は、隔週実施の授業です。

科目名称	詳細名	期	回	履修登録 可能学年	内容	
教職基礎演習	理科・数学	ⅡB	前	奇	3回生以上	教員になるために必要な知識ならびに教養の向上につとめ、教員採用試験「小学校理科」「小学校算数」の対策に必要な知識・教養を修得します。
		ⅡA	後	偶	2回生以上	
		ⅡD	前	偶	4回生	
		ⅡC	後	奇	3回生以上	
	英語	ⅡB	前	奇	3回生以上	教員採用試験における一般教養科目で問われる英語力を育成し、多様な形式の問題に対応できる力を育成します。
		ⅡA	後	偶	2回生以上	
	判断推理・数的処理	ⅡD	前	偶	4回生	大阪府下の教員採用第一次試験で出題される「思考力・判断力を問う問題」の判断推理・数的処理分野の頻出問題に絞り学習します。
		ⅡC	後	奇	3回生以上	
	教職教養(大阪以外)	ⅡB	前	奇	3回生以上	教員になるために必要な教職教養領域に関する資質・能力の向上をはかります。各自治体の過去問題を中心に学習します。
		ⅡA	後	偶	2回生以上	
	教職教養(大阪メイン)	ⅡB	前	奇	3回生以上	大阪府下の教員採用試験で頻出の教育法規、教育指導要領、教育時事等の領域を中心とした知識並びに教養の向上をはかります。
		ⅡA	後	偶	2回生以上	
		ⅡD	前	偶	4回生	
		ⅡC	後	奇	3回生以上	
面接	ⅡB	前	奇	3回生以上	教員採用試験の面接の実態を知るとともに面接の基礎的な対応力を育成します。また、自分の志望動機と教職の使命の一致点を探ります。	
	ⅡA	後	偶	2回生以上		
教職基礎演習	国語(文章理解)エントリーシート対策含む	ⅡD	前	偶	4回生	わかるようで難しい言い回しや漢字を学び、語彙力の向上を図り、読解問題にも取り組みます。また、エントリーシート作成の基礎を学びます。
		ⅡC	後	奇	3回生以上	
	自己表現エントリーシート対策含む	ⅡD	前	偶	4回生	「なぜ先生になりたいのか?」「自分のどこが先生に向いているのか?」自己分析をもとに自分を表現する力を身に付けます。
		ⅡC	後	奇	3回生以上	

6. 『基礎学力向上講座』

教員に求められる知識の育成と向上を目指し、平成25年度より平日6限目に行っている「基礎学力向上講座」(学内通称名「タニ☆スタ6」)。

「大阪府、大阪市、堺市、豊能地区」の試験に出題されている「判断力・思考力を問う問題」の問題が難しくなっていることや、高配点となっていることを考慮し、特化したクラス編成を講じて運営しているが、今年度はコロナ禍の影響で中止となった。

7. 教員採用試験対策講座(一般教養対策講座・教職教養対策講座)

夏期及び春期休業期間中を利用して実施する短期(7~8日間)集中の講座
対面での講座は中止としたが、春期休業中にはオンデマンド講座を実施。

8. タニスパ・タニスポ

i-pad を利用し、教員採用試験の過去問題を解説したビデオを視聴学習できるシステム。空き時間を利用しての学習が可能であるため、クラブ活動やボランティア活動との両立をする人にとって、有効な学習方法の一つとなっている。

9. DVD 講座

教員採用試験の頻出領域の解説が収録された DVD を視聴し、学習する方法。タニスパ・タニスポと同様、時間を有効活用できる学習方法の一つである。

視聴しやすい環境を整え、年毎に学生の利用頻度も向上している。

IV. 行事報告

センターで実施する行事は、前年度末に翌年度1年間分の行事を計画している。

今年度は実習直前オリエンテーション始め多くの行事はオンデマンド形式で行った。

1. 一般教養対策講座

教員採用試験で頻出の問題を中心に抑えるべきポイントを学ぶ講座。一般教養を学び直すことで自分の弱点を見つけ、早い時期からの学習習慣が身につくよう実施している。特に本学学生の苦手な領域については、基礎を中心に学べるように考慮している。

今年度はコロナ禍の為中止となった。

2. 教職教養対策講座

教職教養の初歩的な内容を押さえ、基礎的な問題に対応できる力を身につけることを目標に例年実施しているが、今年度はコロナ禍の為中止となった。

3. 実技対策講座

コロナ禍の中ではあるが、最大限の対策を講じ8月は例年通り水泳対策講座を実施、また器械体操等の対策もスポーツ健康学科の三木准教授の協力を得て実施した。日程・参加者数は以下の通りである。

表5 体育実技対策講座 参加者

	日程	時間	講座内容	参加者数
1	8月3日(月)	4限目	水泳	16
2	8月8日(木)	1限目	水泳	17

4. その他

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、当初予定していた対面でのオリエンテーション、行事、講座が概ね中止となる事態となった。

しかし、そのような状況下で、オンデマンド等を利用するとともに個別に電話連絡を頻繁にするなどし、学生への支援・指導をおこなった。

このような取り組みは、今後しばらく続く With コロナ時代において、支援拡大の契機ととらえ、学生が、センターの取り組みを知り、教職教育センターを身近に感じることで、活用の幅を広げられるような方策を今後も考えていきたい。

ここに挙げた以外の行事実施状況は次頁表令和2（2020）年度 教職教育センター年間行事予定（改訂版）の通りである。

次年度も教職教育センター事業活動においてセンター教職員一同、教職を目指す学生の支援をより一層充実させていきたい。

令和2年度「大阪大谷大学教職教育センター」活動報告

表6 令和2(2020)年度 教職教育センター年間行事予定(改訂版)

年	月	日(曜)	時間	カテゴリ	行事名	内容	7月末現在
2020	4	4月行事予定表参照		オリ	新入生対象 教職教育センターオリエンテーション	教職教育センターの利用案内&行事について	中止
		4月行事予定表参照		オリ	2~4回生教職課程履修者・履修予定者対象 教職教育センターオリエンテーション	教職教育センターの利用案内・行事・教職課程履修上の注意	中止
		9日(木)	午後	説明会	教授学内セミナー 〈大阪府・大阪市・堺市・豊能地区〉	教育委員会担当講師による説明会 各自治体の教員採用試験について、直接説明を聞く事ができます	中止
		11日(土)	午前	対策	教職模試①(出題:時事通信出版局) 有料	(幼・小・中・高・特支) 教職教養、一般教養、専門教養、 論作文	自宅受験にて実施済み
		16日(木)	昼休 12:20-13:00	説明会	3・4回生 大阪市教師養成講座説明会	大阪市教育委員会担当講師による説明	中止
		22日(水)	4・5限 14:50-18:05	説明会	教授学内セミナー 〈和歌山県・奈良県・関東地区他〉	教育委員会担当講師による説明会 各自治体の教員採用試験について、直接説明を聞く事ができます	中止
		23日(木)	昼休 12:20-13:00	説明会	3・4回生 堺・教師ゆめ塾説明会	堺市教育委員会担当講師による説明	中止
		25日(土)	2限 10:45-12:15	対策	4回生 教員採用試験 直前筆答対策講座	〈小・中・高・特支・政令指定都市の幼〉 直前対策 外部講師による講演	Moodleにて 配信
		29日(水)	4・5限 14:50-18:05	対策	3・4回生 教授・教師塾対策講座③	教員採用試験・教師塾入塾のための対策 エントリーシート作成、面接の心得等について説明と練習	☆ 下記参照
		2日(土)	午前	対策	教職模試②(出題:東京アカデミー) 有料	(小・中・高) 教職教養、一般教養、専門教養、 論作文	中止
		12日(火)	昼休 12:20-13:00	オリ	3回生 幼稚園・保育所オリエンテーション 幼稚園教員・保育士を目指すにあたって	学習方法・情報収集について (私立幼稚園を含む) (注) 予備日は開講しないこともあります。	Moodleにて 配信
		15日(金)	5限 16:35-18:05	対策	4回生 教員採用試験 面接対策講座	エントリーシート・面接対策(集団面接・個人面接) 注意と心得及び自己PR	☆ 下記参照
		16日(土)	午前	対策	教職模試③(出題:時事通信出版局) 有料(補助あり)	(幼・小・中・高・特支) 教職教養、一般教養、専門教養、 論作文	中止
		19日(火)	4限 14:50-16:20	対策	4回生 教員採用試験 面接対策講座 <予備日>	エントリーシート・面接対策(集団面接・個人面接) 注意と心得及び自己PR	☆ 下記参照
		20日(水)	5限 16:35-18:05	オリ	3回生 教職オリエンテーション 教員採用試験に向けて	学習方法・情報収集について 幼稚園を除く全校種 外部講師による講演	Moodleにて 配信
		26日(火)	昼休 12:20-13:00	オリ	2回生 教職オリエンテーション 教員に求められるもの	〈小・中・高・特支・政令指定都市の幼〉 勉強の進め方、資質の向上について講義	Moodleにて 配信
		27日(水)	5限 16:35-18:05	対策	4回生 幼稚園教員採用試験 筆答対策講座	幼稚園教員希望者 直前対策 外部講師による講演	Moodleにて 配信
		未定	未定	体験	1回生 教師のお仕事入門(小学校)	授業見学&児童・生徒との交流 グループに分かれて、教室を訪問	中止
		5日(金)	昼休 12:20-13:00	オリ	1回生 教職オリエンテーション 学校の先生になりたい人へ	学校の先生になるには?	Moodleにて 配信
		6日(土)	午前	対策	教職模試④(出題:時事通信出版局) 有料(補助あり)	(幼・小・中・高・特支) 教職教養、一般教養、専門教養、 論作文	中止
		13日(土)	2限 10:45-12:15	対策	教員採用試験 水泳対策講座	採用試験(実技試験)の心構えと押さえておくポイントを交えた 実技練習	中止
		20日(土)	2限 10:45-12:15	対策	教員採用試験 水泳対策講座	採用試験(実技試験)の心構えと押さえておくポイントを交えた 実技練習	中止
		23日(火)	昼休 12:20-13:00	オリ	1・2回生 幼稚園・保育所オリエンテーション 幼稚園教員・保育士を目指すにあたって	幼稚園教員・保育士希望者 幼稚園の先生・保育士になるには? (キャリア支援課と合同実施)	Moodleにて 配信
		24日(水)	4・5限 14:50-18:05	対策	4回生 教員採用試験 面接対策講座 実践編①	模擬面接(集団・個人)・集団討論対策 心得及び実践	☆ 下記参照
		27日(土)	2限 10:45-12:15	対策	教員採用試験 水泳対策講座	採用試験(実技試験)の心構えと押さえておくポイントを交えた 実技練習	中止
		3日(金)	昼休 12:20-13:00	講座	教員採用試験対策講座案内他 説明会	有料講座の募集案内や情報収集方法など	中止
		22日(水)	4・5限 14:50-18:05	対策	4回生 教員採用試験 面接対策講座 実践編②	模擬面接(個人)・集団討論・模擬授業対策等 講義及び実践	☆ 下記参照

☆ 教授・教師塾対策講座及び、教員採用試験面接対策講座は、個別の面接指導(練習)にて
適宜対応します。

令和2年度「大阪大谷大学教職教育センター」活動報告

年	月	日(曜)	時間	カテゴリ	行事名	内容	変更後 (10月6日現在)	
2020	9	未定 ※詳細が決まり次第 掲示板でお知らせ		体験	1 回生 教師のお仕事入門 (小学校)	授業見学&児童・生徒との交流 グループに分かれて、教室を訪問	中止	
				体験	1 回生 教師のお仕事入門 (小、中、高等学校)		中止	
		24日 (木)	5限 16:35-18:05		4 回生 講師登録説明会	講師の採用について 概要説明と登録の方法について説明	中止	
	10	14日 (水)	5限 16:35-18:05		オリ	3 回生 教職オリエンテーション 筆答試験対策を中心に	<小・中・高・特支・政令指定都市の幼> 教員採用試験の傾向と対策 次年度の採用試験に向けて、外部講師による講演	Moodleにて配信 ※1 (準備中)
		21日 (水)	5限 16:35-18:05		オリ	2 回生 教職オリエンテーション 教職を目指すにあたって	<小・中・高・特支> 勉強の進捗チェックおよび資質の向上について講義	Moodleにて配信 ※1 (準備中)
		23日 (金)	5限 16:35-18:05		説明会	4 回生 講師登録説明会 <予備日>	講師の採用について 概要説明と登録の方法について説明	10/28(水) 15:20~16:20 2-201 カトリアホール 【対面】
		28日 (水)	5限 16:35-18:05		オリ	2・3回生 幼稚園・保育所オリエンテーション	秋から始める勉強について教員・保育士採用試験体験談 4 回生との交流・勉強の進捗チェック (キャリア支援課と合同実施)	Moodleにて配信 ※1 (準備中)
		4日 (水)	5限 16:50-18:20		免許	教員免許状一括申請説明会①	2021年3月免許状取得見込みの4回生 幼児教育専攻の学生対象 教育職員免許状授与申請書の配付と説明	5 限 16:50~ 18:20 6-201 L教室 【対面】
	11日 (水)			免許	教員免許状一括申請説明会①	2021年3月免許状取得見込みの4回生 文学部、人間社会学部の学生対象 教育職員免許状授与申請書の配付と説明		
	18日 (水)			免許	教員免許状一括申請説明会①	2021年3月免許状取得見込みの4回生 学校教育専攻・特別支援専攻の学生対象 教育職員免許状授与申請書の配付と説明		
	11	25日 (水)	5限 16:35-18:05		オリ	3 回生 教職オリエンテーション 教員採用試験対策	秋から始める勉強について 教員採用試験体験談(4 回生との交流)	Moodleにて配信 ※1 (準備中)
		1日 (火)	昼休 12:20-13:00		オリ	1 回生 教職オリエンテーション 教職を目指すにあたって	どんな勉強をするの?	Moodleにて配信 ※1 (準備中)
		2日 (水)	4・5限 14:50-18:05		説明会	教探学内セミナー (近隣教育委員会)	教育委員会担当講師による説明会 各自治体の教員採用試験について、 直接説明を聞く事ができます	未定 ※2
		11日 (金)	昼休 12:20-13:00		オリ	1 回生 幼稚園・保育園オリエンテーション		Moodleにて配信 ※1 (準備中)
		19日 (土)	午前		対策	教職模試⑤ (出題:時事通信出版局) 有料	(幼・小・中・高・特支) 教職教養、一般教養、専門教養、論作文	未定 ※2
	1	6日 (水)	5限 16:35-18:05		オリ	3 回生 教職オリエンテーション 教員採用試験 情報 一般・教職教養対策を中心に	次年度の教員採用試験に向けての最新情報と対策 外部講師による講演(有料講座の募集案内を含む)	未定 ※2
		9日 (土)	午前		対策	教職模試⑥ (出題:東京アカデミー) 有料	(小・中・高) 教職教養、一般教養、専門教養	中止
		27日 (水)	2限 10:45-12:15		オリ	教員免許状一括申請説明会②	2021年3月免許状取得見込みの4回生・専攻科生・大学院生対象 教育職員免許状授与申請手数料の納付と今後の手続きについて	日程検討中 (決まり次第 お知らせします)
		30日 (土)	午前		対策	教職模試⑦(出題:協同出版) 有料	(小・中・高) 教職教養、一般教養、専門教養	未定 ※2
		2	未定 ※詳細が決まり次第 掲示板でお知らせ			オリ	3 回生教職・幼稚園オリエンテーション 教員・幼稚園教員の魅力と採用試験について	卒業生との懇談会 有料講座の日程に併せて実施
				体験	1 回生 教師のお仕事入門 (小学校・中学校、高等学校)	授業見学&児童・生徒との交流 グループに分かれて、教室を訪問	中止	
17日 (水)	2限 10:45-12:15			対策	2・3回生 教探・教師塾対策講座①	教員採用試験・教師塾入塾のための対策 エントリーシート作成、面接心得等について説明と練習	未定 ※2	
3日 (水)	2限 10:45-12:15			対策	2・3回生 教探・教師塾対策講座②		未定 ※2	
3日 (水)	3限 13:05-14:35			ボラ	2020年度 学校支援学生ボランティア 修了式・報告会	2020年度ボランティア登録をし、活動を行った学生対象 修了証書授与と体験談の発表	未定 ※2	
3	未定			ボラ	2021年度 学校支援学生ボランティア 説明会・研修会	2021年度にボランティア活動を行う予定の学生対象 ボランティア登録の手続き、ボランティア先の探し方など	未定 ※2	

※1 オンデマンド配信 ※2 決まり次第お知らせします

大阪大谷大学教職教育センター紀要
第 12 号

2021 年 3 月 30 日発行

編集発行 大阪大谷大学教職教育センター
〒584-8540 大阪府富田林市錦織北 3 丁目 11-1
電話 (0721) 24-9891